

# 絵本 ~心のキャッチボール~



the 0123

アートチャイルドケア

絵本~心のキャッチボール~ 2012年6月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



数多くある絵本の中には、長い間色褪せることなく親しまれている作品があります。話の内容はともシンプルですが、「色使い」や「言葉の響き」といったものは、どのお子様達も興味があるようです。読み聞かせをすると眼を輝かせ、耳を傾け、ワクワク、笑顔で、次の展開を期待している姿がよく見受けられます。これから梅雨に入り、室内で活動する時間が多くなりますが、そんなときには大人の皆さんも、幼いときに親しんだ絵本をお子様と一緒にじっくり楽しんでみてはいかがでしょうか。



## 年齢別の目標

### 乳児(0~2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心を持ちます。
- 2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

### 幼児(3~6歳)

- 前期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する  
後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



## 今月の推奨絵本

### おさんぽ おさんぽ

作 ひろの たかこ 福音館書店



作者の息子さんをモデルに、子どもの目線から見た風景を描いた作品。子ども心を引きつけるゴムの長靴、足下にごめく小さな生き物、そして最後に待ち受ける水たまり。特別な靴を履いて出かける高揚感、身近な自然との対話、水と戯れる快感など、雨の爽快感がたくさん詰まっています。

ブルドッグのブルくんが、「かなちゃん」の家にやってきました。ブルくんが仲良くなろうとどんなにがんばっても、かなちゃんは泣き出したり逃げ出したりしてしまいます。なかなか仲良くなれないふたりの関係を、ユーモアを交えて描いています。

### ブルくんとかなちゃん

作 ふくざわ ゆみこ 福音館書店



## 各月齢の絵本選びと読み方のコツ



### ★2歳児の場合

#### 《絵本の選び方》

言葉や絵に興味を強く持ち、そこから自分なりのイメージを膨らませることができるようになる時期です。実際に体験したことのある話が盛り込まれていて、そこから新たなイメージが膨らむような絵本を選んでみましょう。

#### 《読み方のコツ》

この時期は視力が向上し、物体を立体的に捉えるようになってきます。絵本の細かい部分にも視線がいくことで、新しい発見を見つけ、喜びも感じられます。お子様の発見に応え、気持ちを受け止められるように「ゆっくり、はっきり」と読むように心がけてあげましょう。

そうすることで「思いを十分に満たし、絵本に向かう力」も育つようになります。

